

2008年1月4日～2014年12月31日の間に、マイコプラズマ肺炎で治療を受け、研究に参加された患者さんへ

研究課題名：Mycoplasma pneumoniae 臨床分離株を用いた感受性試験

(1) 研究の背景・目的

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、2008年1月4日～2014年12月31日の間に、「小児の Mycoplasma pneumoniae 感染症に対するアジスロマイシンとトスフロキサシンの臨床効果と耐性菌の関係についての症例対照試験」の多施設共同研究を実施しました。その際に得られた鼻咽頭擦過検体は、研究対象者の同意を得て保存されています。今回、製薬会社から新規抗菌薬の開発を目的に臨床分離株提供の依頼を受けましたので、有償分譲いたします。

(2) 個人情報の保護

患者さんの氏名や住所、生年月日などの個人情報や個人を特定できるような情報は一切提供いたしません。

(3) 利益相反

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。この研究課題を実施する関係者には、帝人ファーマ(株)、Meiji Seika ファルマ(株)、田辺三菱製薬(株)、JCR ファーマ(株)、ファイザー(株)、塩野義製薬(株)、第一三共(株)、大正富山医薬品(株)、ジャパンワクチン(株)、MSD(株)より奨学寄附金の受け入れ、および大正富山医薬品(株)、ファイザー(株)、ジャパンワクチン(株)、Meiji Seika ファルマ(株)、MSD(株)、旭化成ファーマ(株)、アステラス製薬(株)より報酬・謝礼・原稿料などの受け入れがありますが、利益相反委員会にこの内容を申告し、適正に管理されています。また、上記企業は本研究とは関係ございません。本研究で新たに発生する利益相反は、申告額に達した時点で改めて申告を行います。

ご不明の点がございましたら、下記までお知らせ下さい。

【問合わせ先】

小児科学 講師 田中孝明

電話：086-225-2111

メールアドレス：takaaki51@med.kawasaki-m.ac.jp